

平成26年3月26日

古賀市議会
議長 奴間 健司 様

予算審査特別委員会
委員長 姉川 さつき

予算審査特別委員会審査報告書

本委員会に付託された事件の審査結果を、委員会条例第110条の規定により報告します。

記

本定例会における2月27日の本会議において、予算審査特別委員会に付託されました平成26年度予算関係議案、第10号議案から第17号議案までの8議案についての審議に当たり、市長、教育長、各関係部課長の出席を求め、予算概要の説明を聞くとともに、委員会請求資料などを参考に3月10日、11日、13日、14日及び17日の5日間にわたり、審査を行いました。詳細につきましては、議長を除く議員18名の特別委員会ですので、概要の報告とさせていただきます。

第10号議案 平成26年度古賀市一般会計予算について

2 款 総務費

JR古賀駅東口周辺土地利用構想策定業務委託について、土地利用の方向性や考え方、成果品のイメージ、西口とのバランスや組織体制等について。路線バス運行補助については補助額が膨大になっている件、研究会の組織体制、西鉄との交渉内容、市民意識調査、利用人数予測等について質疑が行われました。

3 款 民生費

安否確認緊急対応コール事業委託について協力者の資格、独居老人の見込み人数、希望者全てに対応可能であるか等、高齢者外出促進事業費の予算減について。保育所緊急整備事業補助については審査基準、子ども・子育て会議の開催回数等について質疑が行われました。

4 款 衛生費

玄界環境組合負担金については消費税の影響、シュミレーションとの差、軽減努力について。じん芥収集運搬費については契約内容・期間、消費税、減の理由について。クロスパルこがについては、照明、公共下水道の負担について。ヘルス・ステーション設置補助については、開設までのイメージ、期間、3年後のかかわりについて質疑が行われました。

5 款 労働費

ふるさと就労促進事業費では、9ヶ月の根拠、単価、上限、財源、要綱、参考自治体等について。

6款 農林水産業費

耕作放棄地再生事業費では、採択条件、担い手の確保、意欲ある農家の件数見込み等について。防風保安林改良事業委託では、場所、松に対しての今後について、トベラの特性、周知等について。

7款 商工費

観光協会補助では、内訳、事務員の勤務形態について。薬王寺地区観光促進補助では、配布方法、期限等について。

8款 土木費

まちなか暮らし・にぎわい再生事業補助では、PR方法、人口増見込み等。花見東地区公園整備事業費では、整備内容等について。

9款 消防費

地域防災対策調査検討業務委託について、内容、スケジュール、啓発、地区別とは、などの質疑が行われました。

10款 教育費

学校教育関係では、古賀市独自の人的配置の総額と昨年度比について、ALT1名増について、どこに力を入れるのか。太陽光発電設備設計監理委託では、耐震との関係、小野小学校・花見小学校の選定理由、設置場所、対応人数等について。

社会教育関係では、中央公民館研修棟及び周辺施設整備事業費について、改修日程、入札形態、標準財政規模・基本的財政規律と予算の関係について。企画展委託については企画展の内容、来場者見込み、印刷物、連携、保管・運搬について質疑が行われました。

歳入全般

国庫支出金の伸びによる影響について、行政財産目的外使用料の活用について、保育士等处遇改善臨時特例事業費補助金の内容について等、質疑が行われました。

【審査内容】

明らかになった主な事項は次のとおり。

1. JR古賀駅周辺土地利用構想策定業務委託では、JR古賀駅周辺50haの基礎調査を行い、東口の都市計画図を数パターンで作成予定。担当課は経営企画課となる。
2. 中央公民館研修棟及び周辺施設整備事業費（5億9797万3千円）に関しての健全財政維持については、市債残高は福岡県内で下から2番目と低く、財政規律を損なわないことが明らかになりました。

【意見】

（反対意見）

- ・西鉄バスは企業努力等が不足しており、増加する一方の赤字補填3,970万円は有効な使い方と言えず、市民が使いやすい公共交通となっていない。
- ・乳幼児・子ども医療事業費は6年生まで拡大したが、公約での無料とは違い保護者負担があるのは問題。
- ・市民のごみ減量が反映されず、古賀清掃工場への負担は若干減ったものの、循環型社会への方向性がはっきりしていない。
- ・高齢者福祉も医療費の負担や、介護保険改定の問題等、安心して暮らせる高齢者対策とは言えない。
- ・保育所緊急整備事業は説明不足等の討論がありました。

【審査結果】

委員会は、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

採決後に、飯尾助広委員より動議が出されました。

内容は

保育所緊急整備事業補助に関する予算執行については

- ① 地元住民をはじめ、広く市民の理解を得られる十分な説明をおこなうこと。
- ② 保育事業関係者への十分な説明を行い、信頼関係を確保すること。
- ③ 予定地周辺の交通状況の安全性を確認するための検証を重ね、対策を講じること。

とした附帯決議案が提出され、提出委員より説明を受けたのち、討論・採決を行いました。

【意見】

(反対意見)

- ・建設を待たれている保護者のことを考えるべき。
- ・①、③に関しては了解するが、②に関しては受け入れがたい等の討論がありました。

【結果】

委員会は採決の結果、賛成多数で第10号議案に対する附帯決議案を可決しました。

第11号議案 平成26年度古賀市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について

申立手数料について件数見込み、法的措置を取る前の対応等、質疑が行われました。

【審査結果】

委員会は、賛成全員で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

第12号議案 平成26年度古賀市国民健康保険特別会計予算について

特定健康診査委託について、見込み数等の質疑が行われました。

【意見】

(反対意見)

- ・保険料が高く、払えない人も多く引き下げが必要。資格証、短期証の発行も問題。

【審査結果】

委員会は、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

第13号議案 平成26年度古賀市後期高齢者医療特別会計予算について

特別、普通徴収保険料見込み、滞納理由について等、質疑が行われました。

【審査結果】

委員会は、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

第14号議案 平成26年度古賀市介護保険特別会計予算について

特別・普通徴収保険料の収入見込み減、滞納繰越見込み理由と対応等について質疑が行われました。

【意見】

(反対意見)

- ・介護保険料は安いものではなく、改正により利用しにくいものになる恐れがある。

【審査結果】

委員会は、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

第15号議案 平成26年度古賀市公共下水道事業特別会計予算について

消費税の影響や、汚泥運搬費について質疑が行われました。

【意見】

(反対意見)

- ・消費税増税に反対の立場であることから、消費税を課すことに反対。

【審査結果】

委員会は、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

第16号議案 平成26年度古賀市農業集落排水事業特別会計予算について

汚水処理施設設計委託、土地・家屋購入費について、質疑が行われました。

【審査結果】

委員会は、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

第17号議案 平成26年度古賀市水道事業会計予算について

原水・浄水の単価、特別損失・引当金、水道週間の企画案、公営企業としてのパンフレットについて、中央監視装置プリンターについて等、質疑が行われました。

【意見】

(反対意見)

- ・福岡水道企業団との関係の見直しができていない。消費税を課す事についても反対。

【審査結果】

委員会は、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

以上、平成26年度予算審査特別委員会審査の概要を報告致します。予算審査にあたっては、205件の資料要求を行い186件の文書回答が提出されました。当初予算説明資料や施政方針説明資料も提出され、予算に関連する資料が事前に提出されたことで、審査の充実が図られた事に対し、執行部の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

尚、昨年の施政方針については、説明責任が充分果たされていないとの議会からの指摘により、今年度はより丁寧なものになったことは大いに評価致しますが、議会と執行部だけの理解に留まらず、委員会で可決された付帯決議に盛り込まれ

たように、今後は広く市民の皆さんの理解を得られるよう、説明責任を果たし信頼関係を結ぶことで、協働のまちづくりを進めていかれるようお願いを致しまして、委員長報告を終わります。